

研究機関名：熊本大学

競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の人事費支出に係る
活用実績報告書（令和5年度）

1. 実施状況

①事業名	②直接経費から 人件費を支出し た、所属 PI の人 数 (人)	③所属する PI につ いて、直接経費から 支出した人件費の総 額 (円)	④所属する PI につ いて、直接経費から人件 費を支出したことによ り確保した財源の総額 (円)
創発的研究支援事業	8	5,560,000	5,560,000
合計	8	5,560,000	5,560,000

2. 確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

研究者に対して、直接経費から人件費として支出した額を、契約の確定時期に従い、半期毎のタイミングで、競争的研究費等獲得手当として支給した。

本手当の支給は、研究者自身の処遇改善へつながり、研究に対するモチベーション向上に寄与した。

研究者に対して、直接経費から人件費として支出した額を、契約の確定時期に従い、四半期毎のタイミングで、自由裁量経費として配分した。

本自由裁量経費は執行目的に制限がなく、さらに、配分時の翌年度まで執行可能ため、研究者がより柔軟に経費執行することが可能となった。

※ 他の経費と一体的に活用することも可能です。その場合はどのような経費と併せて何の取組に活用したか分かるように記載してください。

※ 必要に応じて参考資料を添付してください。

3. 策定した活用方針や活用実績を公表している研究機関のホームページ等のURLを記載してください。なお、各研究機関における研究力向上に向けた実施事例については、好事例として政府のホームページでも公表させていただく場合があります。

(https://www.kumamoto-u.ac.jp/kenkyuu_sangakurenkei)